

坂口謹一郎

（ましかい ちんいちろう）

醸造學者、農學博士。明治二十年十一月十七日

新潟縣生れ、平成六年十一月九日歿（八七—一九五四）。大正十一年東京

帝國大學農學部農藝化學科卒。昭和十四年同大教授、東京高等農林學

校教授・農林省食糧研究所所長兼任。二十八年東大應用微生物研究所

初代所長。日本學士協會受け、四十一年文化勳章受章。

著書『世界の酒』（昭和二十二年一月十七日岩波書店「岩波新書」）、

『隨筆の酒』（合著・水野多津子編、昭和二十一年二月五日公月社）、

『停年の設計』（合著・福原麟太郎編、昭和二十一年十月一日有紀書

房）、歌集『醱酵』（昭和二十二年二月十日白土書房）、『日本の酒』

（昭和二十九年六月—二十七年岩波書店「岩波新書」）等。